

国内クレジット認証委員会御中

## 審査結果概要書

平成 22 年 12 月 1 日

審査機関名 BSI グループジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	尾張製粉株式会社におけるボイラ更新による省エネ事業
排出削減事業者名	尾張製粉株式会社
排出削減共同実施事業者名	カーボンフリーコンサルティング株式会社
事業実施場所	尾張製粉株式会社 (愛知県半田市成岩本町 1-70)
事業の概要	本事業は、事業所内の A 重油焚き貫流ボイラー 2 台を都市ガス焚き貫流ボイラー 2 台に更新する。 ボイラーの更新で、燃料使用量を削減し、CO2 排出量を削減する。また、重油から都市ガスへの燃料転換を行い、CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	348 tCO2/年 (事業実施期間合計 1,094 tCO2)
国内クレジット 認証期間	事業開始日 2010 年 1 月 20 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

### 2. 審査結果

本事業は、排出削減事業の要件に適合している。

### 3. 実施した審査手続きの概要

審査手続きにより、以下の排出削減事業の認証の要件の妥当性を確認している。

要件	審査手続き
日本国内で実施されること	事業計画が日本国内で実施されていることを、事業サイトを訪問して確認した。 排出削減事業実施場所：尾張製粉株式会社
追加性を有すること	1) 本事業は、法的義務等の遵守のために計画されたものではなく、CO <sub>2</sub> 排出量の削減を目的として実施されたことを、排出削減事業者への質問等により確認した。 2) 本事業が実施できない場合には、更新前の設備が継続的に使用されることを質問、関連資料の閲覧、及び事業サイト訪問時の更新前設備の設置年の確認等により確認している。 3) 排出削減事業の投資回収年数は、3 年を超える（6.6 年）であることについて、入手した根拠資料、質問および検算により、正確性を確認している。
自主行動計画に参加していない者により行われること	自主行動計画に参加していないことについては、排出削減事業者への質問により、自主行動計画に参加していない事業者であることの確認を実施している。
排出削減方法論に基づいて実施されること	1) 本排出削減事業は、承認排出削減方法論 001 に基づき排出削減量を計算しており、また、方法論の適用条件を満たしていることを個別に確認している。 適用条件 1 については、更新前の A 重油炊きボイラー及び都市ガス焚きボイラーのカタログ、現地の視察等によって、高効率のボイラーへの更新を確認している。 適用条件 2 については、更新前のボイラーが未だ使用可能であることを関係者への質問、設備導入時期の記録により確認している。 適用条件 3 については、更新後のボイラーで製造された蒸気が今後自家消費することを視察、全体レイ

要件	審査手続き
	<p>アウト図の確認、及び関係者への質問等により確認している。</p> <p>2) その他、バウンダリーの設定、ベースラインの設定、リーケージの特定、排出削減量、モニタリングの方法が適切であることについて、それぞれ質問と関連証憑により確認している。</p>

#### 4. 特記事項

投資回収年数については、補助金を除いた純投資額をもとに算出している。

以 上